

### 東京都におけるハチクマ繁殖記録の報告

板谷浩男・小名木道之

2021年に東京都青梅市にてハチクマ(環境省レッドリスト：準絶滅危惧種、東京都レッドリスト：絶滅危惧1類)の繁殖を確認したため報告します。

東京都内におけるハチクマの繁殖記録としては、青梅市とあきる野市において報告が各1例、町田市にて営巣記録が1例の計3例のみであり、貴重性が高く、また、過去の繁殖記録では、いずれも巣の写真や幼鳥写真などは記載されていません。

あきる野市の記録では、平成28～30年度森林レンジャーあきる野活動報告書(あきる野市環境経済部 環境政策課環境の森推進係)に、平成23(2011)年に巣を確認し、幼鳥2羽の巣立を確認したという記載がありますが、幼鳥や雛の写真は掲載されていません。



ハチクマ(土橋信夫氏撮影)

今回の調査で我々は7月から成鳥雌雄の飛翔を確認、8月初旬には営巣地を特定し、巣内に2羽の雛を確認しました。また、8月末には巣立ちした幼鳥が営巣地付近を飛翔している様子を確認しています。**[営巣木データ]** 樹種：コナラ 胸高直径:43cm、樹高:20m 巣の高さ:12m

※本報告には、巣内に2羽の幼鳥が写った写真が添えられていますが、『ユリカモメ』では、巣の写真の掲載はひかえています。写真は**研究部ホームページ**にアップしますのでパソコン等でご覧ください。

#### ◎ワシタカ類(タカ目・ハヤブサ目)の生息・繁殖状況を調べます

島しょ部を含めた東京都内全域で記録のあるワシタカ類は、ミサゴ・ハチクマ・トビ・オジロワシ・オオワシ・チュウヒ・ハイイロチュウヒ・マダラチュウヒ・アカハラダカ・ツミ・ハイタカ・オオタカ・サシバ・ノスリ・ケアシノスリ・カラフトワシ・イヌワシ・クマタカ・チョウゲンボウ・アカアシチョウゲンボウ・チゴハヤブサ・ハヤブサの22種。そのうち1970年代以降で繁殖が記録されているのは、種名の下にアンダーラインのある12種です。

研究部では、今年の活動のひとつとして、「**猛禽類の生息・繁殖調査**」をあげています。そのうちフクロウ類は昨年から「とうきょうのフクロウ類は今」ということで、アオバズク・フクロウの23区内での繁殖例を紹介しています。

今回のハチクマの事例をきっかけに、ワシタカ類の繁殖状況を紹介したいと思います。今年の事例に限らず、以前の記録もお寄せください。発表段階では、場所等は明らかにしませんが、研究部への報告は、できる限りで結構ですので、裏付けとなる写真なども添えて、なるべく詳しくお願いします。記事の掲載については、事前に相談の上、了解を得て発表します。

**[連絡・問い合わせ先]** 日本野鳥の会東京・研究部

E-mail : office@yacho-tokyo.org ・ Fax : 03-5273-5142

〈具体的な内容は記さず、猛禽類の繁殖についてなどとして、連絡先を明記して、研究部あてにお願いします・当方から折り返し連絡いたします〉

**【研究部】**